

繁みでドキドキ、ゴソゴソするよりも、快適な「携帯トイレ」を使いましょう。

登山やトレッキングには
忘れずに！

持っていこう。 持って帰ろう。

携帯トイレの販売場所
トイレブース・回収ボックス設置場所
は、裏面でご確認ください。

霧島連山携帯トイレ管理運営協議会

お問合せ／(財)自然公園財団えびの支部
Tel.0984-33-3002
環境省えびの自然保護官事務所
Tel.0984-33-1108



密閉パックから袋を取り出し
ミシン目から切り取ります。



簡易テントブースや常設ブースの便座に
袋をかけて使用します。



ブースから遠かったり「お急ぎの場合」
には、ふちを外に折り返して
トイレを作ります。



下山したら回収ボックスに
入れてください。



「用事」がすんだら、
最初に切り取った袋の
端でぎゅっと縛ります。

さらに密閉パックに入れれば
もれもニオイもだいじょうぶ！

使うときの注意事項

- 使用後の携帯トイレは、自宅へ持ち帰って燃えるゴミとして処分するか、登山口の携帯トイレ回収ボックスへ入れましょう。
- 使用済みのティッシュなども必ず一緒に持ち帰ってください。
- 次の人が快適に使えるよう、ブースにはゴミなどを残さず、きれいに使いましょう。

NATIONAL PARK KIRISHIMA

携帯トイレが、なぜ必要なの？

霧島には一年を通じてたくさんの登山者が訪れ、豊かな自然に親しんでいます。しかし、近年の登山ブームにより登山者が増え、その排泄物の処理が問題になっています。

自然の分解力を超える量の登山者が排泄物を放置することが山の環境に悪い影響を与え、また他の利用者に不快感を与えています。貴重な植物を踏みつける結果にもなります。

携帯トイレを使えば、あとには何も残さないことになります。沢水や湧水を汚すことや、他の登山者に不快感を与えることがありません。あなたのあとに霧島を訪れた人が、あなたと同じようにすばらしい自然に出会えるよう、ご協力をお願いします。



団体登山の方には簡易 TENT を無料で貸し出しています。収納袋に小さく納まって、持ち運びも簡単。登山が決まったら、早めにお問い合わせください。

〈貸出場所〉

えびのエコミュージアムセンター Tel.0984-33-3002

高千穂河原ビジターセンター Tel.0995-57-2505

霧島とは、宮崎県と鹿児島県にまたがる標高1700mの韓国岳を主峰とした連山の総称です。都城盆地など山麓部は霧が発生しやすく、その上に浮かび上がる山々が島のように見えることから、霧島の名がついたといわれています。昭和9年に日本で最初の国立公園に指定されています。

霧島連山携帯トイレ管理運営協議会

お問合せ／(財)自然公園財団えびの支部 Tel.0984-33-3002
環境省えびの自然保護官事務所 Tel.0984-33-1108

イラストやマップなどのデザインには著作権があります。複製や転載はできませんので、ご注意ください。